(仮称)奈良県立工科大学の設置構想について

資料 4

1．背景・課題

■ **若者の流出**

- **県外大学への進学率が高い**（８割以上）
  ・・・特に**理工系の進学先**の創出が必要
- **県外就業率が高い**（全国３位）
  ・・・魅力ある**雇用の創出**が必要

▼ **20~29歳の転入超過率**

1位	東京都	3.82%
2位	神奈川県	1.73%
：		
46位	山形県	▲2.65%
47位	**奈良県**	**▲3.32%**

2021年 住民基本台帳人口移動報告(総務省)、住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(総務省)により教育振興課で作成

■ **県内産業の競争力向上**

- 県内の**工場立地件数は増加**傾向（全国９位）
- **県内総生産**(名目)は全国平均より**低い**（全国37位）
- 高度化・多様化する**技術課題**や**人材不足への対応**が急務

2．(仮称)奈良県立工科大学の設置

上記の課題に対応するため

高い研究力・人材育成力を有した工学系大学の設置を目指す

R8目標 **大学院を先行設置**（ 仮キャンパス確保を検討中）
・・・**地域の産学官連携の中核**としての大学の特色を早期に確立

R13目標 **学部を併設**（三宅町スタートアップヴィレッジ内(右記)に新キャンパスを整備）

■ **教育・研究のポイント**

- 企業との連携により実社会につながる特色ある工学系教育・研究を推進
- アントレプレナーシップ教育、芸術や哲学など幅広いリベラルアーツ教育を展開
- **社会人(リカレント教育)や留学生**など、多様な人材が学べる環境を整備
- **国内外のどこからでも**授業に参画（オンラインと対面のハイブリット型を基本）

■ **優秀な教員が活躍できる環境を整備**

- 研究機関、企業、他大学等との連携
  ① 研究機関、企業等の**サテライトラボ**の設置など共同研究拠点の整備を推進
  ② 大学と研究機関、企業等との**ダブルアポイントメント**や兼業を柔軟に認める
- 原則として**年俸制**とし、**成果に応じたインセンティブ**を付与
- **定年を高め(70歳等)**に設定し、幅広い年代の人材が活躍できる環境を整備
- 産学官の人材が交流できる**知的交流空間の整備**

3．大学を核とした産学官連携拠点(スタートアップヴィレッジ)の形成

デジタル×健康等をテーマとした**産学官連携拠点**の構築を検討中
（医工連携、創薬、介護・・・）

■ **まちづくりのポイント**

- **デジタル技術の開発・応用**により、心も体も健康に生き生きと暮らせるまち
- 大学のキャンパスや研究機関・企業等のサテライトラボ、スタートアップ創出のための**インキュベーションスポット**等が、シームレスにつながるエリア設計
- 日常的に**知的な交流**が生まれるような仕掛けづくり

大和平野中央田園都市構想
～ウェルビーイングなまちづくり～

三宅町：スタートアップヴィレッジ（イメージ）